

# 目 次

## 特別寄稿：「体育原理研究」第30号発刊にあたって

|  |        |   |
|--|--------|---|
| 私と「体育原理研究会」——第30号記念号の発刊によせて——              | 浅田 隆夫  | 1 |
| 体育原理研究の今後の展望                               | 石川 旦   | 2 |
| 21世紀の体育原理研究に期待する                           | 片岡 晓夫  | 3 |
| 体育原理専門分科会における世話人代表（事務局）の<br>ショートトリリーフと若がえり | 川口 貢   | 4 |
| 体育原理専門分科会の発展的在り方を考える                       | 金原 勇   | 6 |
| <体育原理研究>第30号を祝って                           | 近藤 英男  | 7 |
| 体育原理研究30年を迎えて、21世紀になにがみえてきたか               | 笠部 チトセ | 8 |
| 体育原理研究第30号記念号に寄せて                          | 佐藤 千春  | 9 |

## 研究論文

|  |       |    |
|--|-------|----|
| 体育学における人間学的論議の一契機：人間の存在とその生成への体育学的視野<br>——Spranger, E.とFlitner, W.による人間学的論議に基づいて—— | 阿部 悟郎 | 11 |
|--|-------|----|

## 研究報告

|  |       |    |
|--|-------|----|
| ＜定例研究会より＞                              |       |    |
| 運動部活動の指導過程における概念と構造の研究                 |       |    |
| ——久保の「コーチング・アドミニストレーション」概念の批判的検討を通して—— |       |    |
| .....                                  | 今井 均  | 27 |
| 近代日本における身体觀の変容に関する研究——身体と倫理——          | 鈴木 康史 | 37 |
| 『身体論序説』をめぐって——体育学における古典研究の意義——         | 佐藤 臣彦 | 41 |
| 体育・スポーツにおけるインフォームド・コンセント               | 近藤 良享 | 49 |
| 「生涯スポーツ」の概念や構造の類型化についての研究              |       |    |
| ——「体育科教育」誌に掲載された論文に焦点を当てて——            | 大橋 道雄 | 55 |
| プラトンにおける認識問題としての身体                     | 木庭 康樹 | 59 |
| 身体小説論と身体認識                             | 佐藤 千春 | 69 |
| 総合科学としてとらえたスポーツ適応理論                    | 渡辺 謙  | 71 |
| 現代の身体論についての批判的検討                       |       |    |
| ——東洋思想（仏教）における身体觀を手がかりに——              | 吉田 香織 | 75 |

|                                     |                  |
|-------------------------------------|------------------|
| オリーブとサイプラスの林に囲まれた神苑（アルティス）にて        |                  |
| ——第39次IOA青年セッション参加報告記——             | 舛 本 直 文 ..... 79 |
| スポーツにおける意味の生成とパフォーマンスの展開に関する研究      |                  |
| ——「差異」概念を中心にして——                    | 河 野 清 司 ..... 83 |
| <日本体育学会第50回大会一般発表>                  |                  |
| 競争的ゲームの目的論                          | 深 澤 浩 洋 ..... 89 |
| <日本体育学会第50回大会専門分科会シンポジウムより>         |                  |
| 身体の哲学とスポーツ科学の未来——ドイツにおける現状から考えうこと—— |                  |
| .....                               | 樋 口 聰 ..... 93   |
| 事務報告                                | 分科会事務局 ..... 103 |